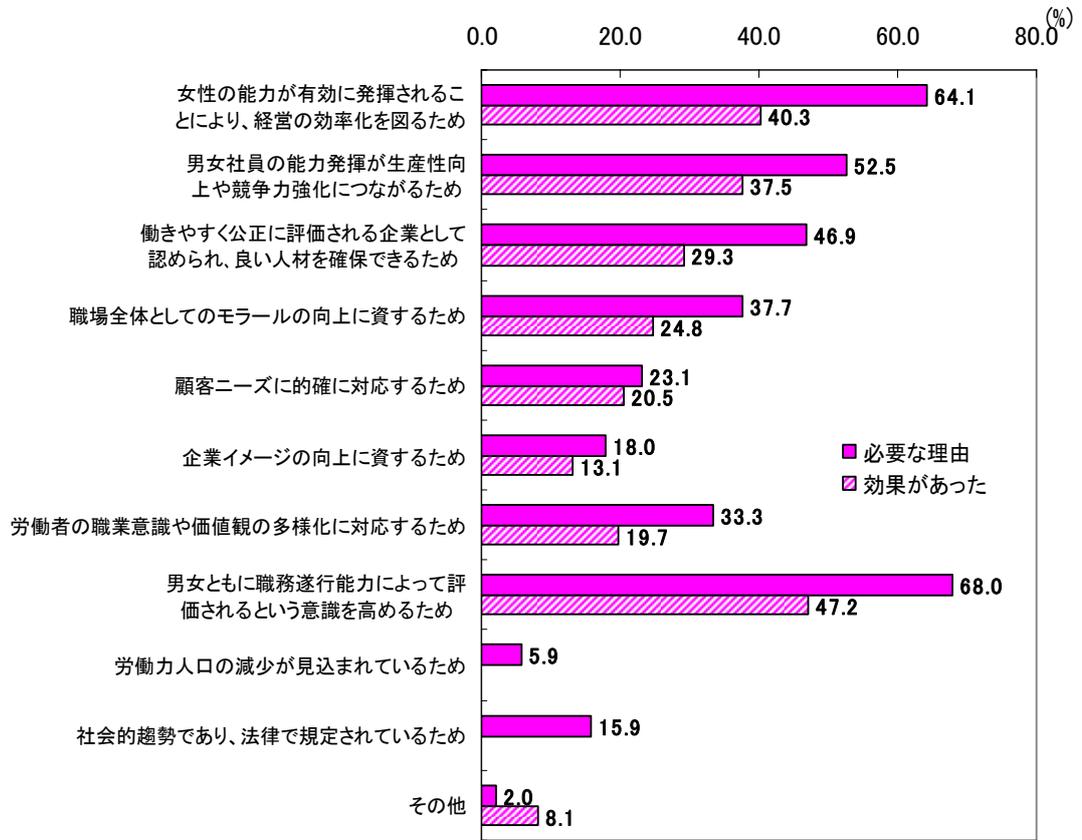


② ポジティブ・アクションが必要と考える理由、効果

図8 ポジティブ・アクションを推進することが必要な理由及び効果があった事項別企業割合（M・A）



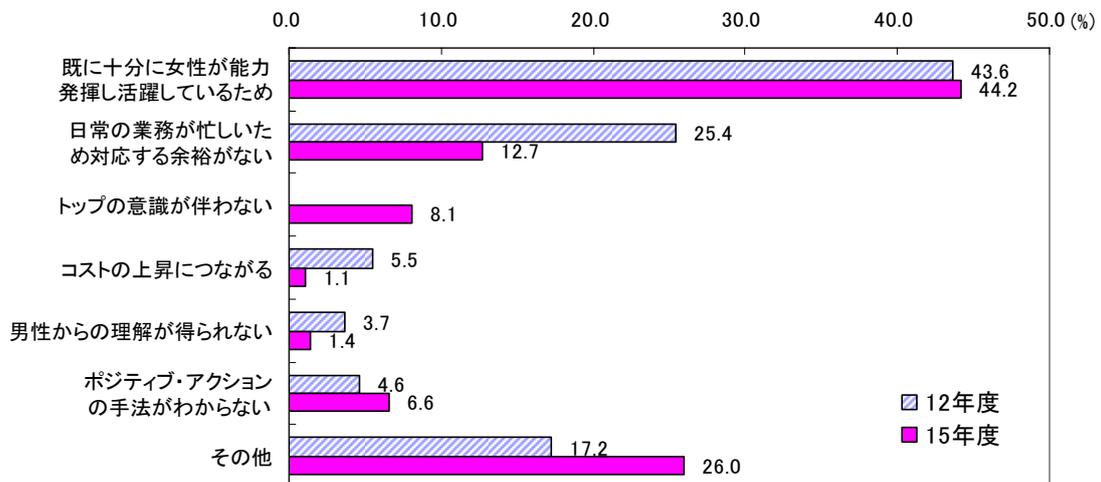
必要ない理由：ポジティブ・アクションに「既に取り組んでいる」あるいは「今後取り組むこととしている」企業=100.0%

効果があった事項：「ポジティブ・アクションに既に取り組んでいる」企業=100.0%

資料出所：厚生労働省「平成15年度女性雇用管理基本調査」

③ ポジティブ・アクションに取り組まない理由

図9 ポジティブ・アクションに取り組まない理由別企業割合

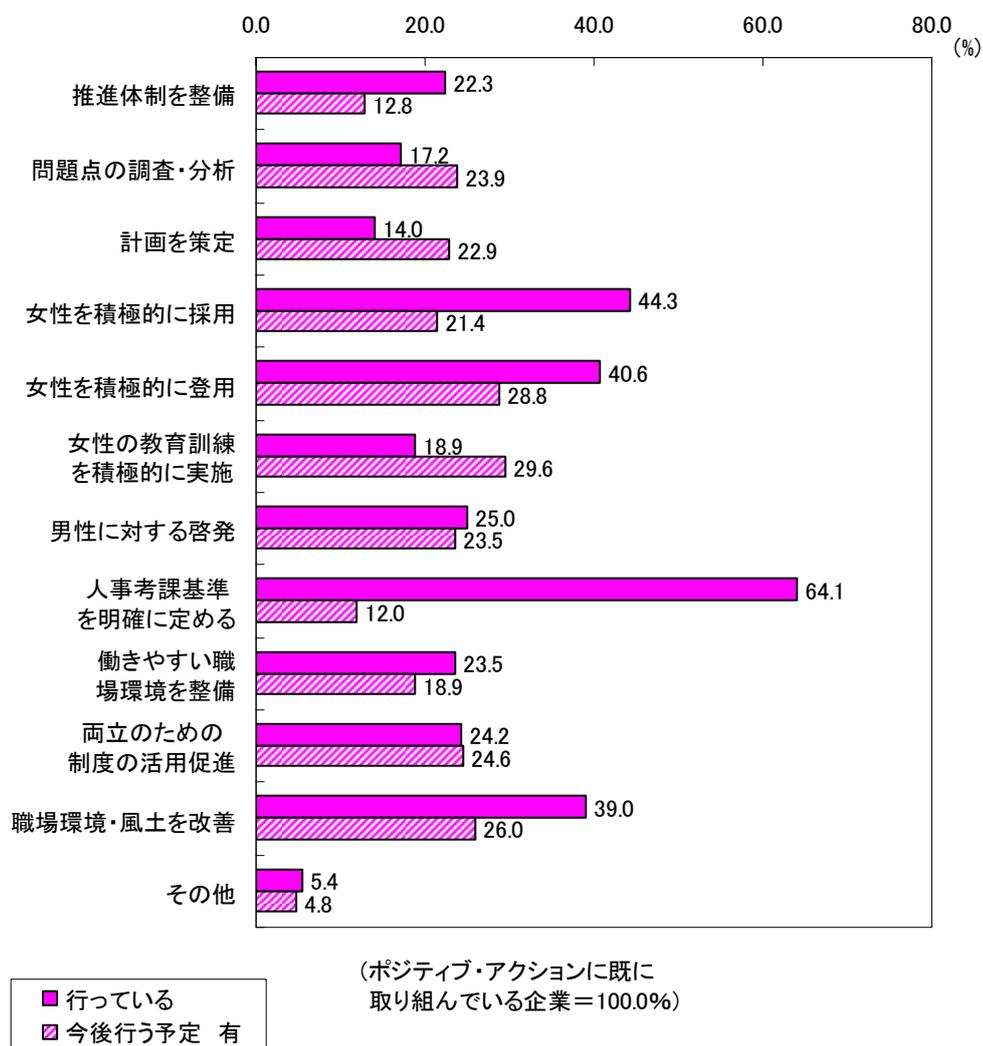


(ポジティブ・アクションに取り組む予定のない企業=100.0%)

資料出所：厚生労働省「平成15年度女性雇用管理基本調査」

④ 企業における取組事項

図10 ポジティブ・アクションに既に取り組んでいる企業における
取組事項別企業割合（M・A）

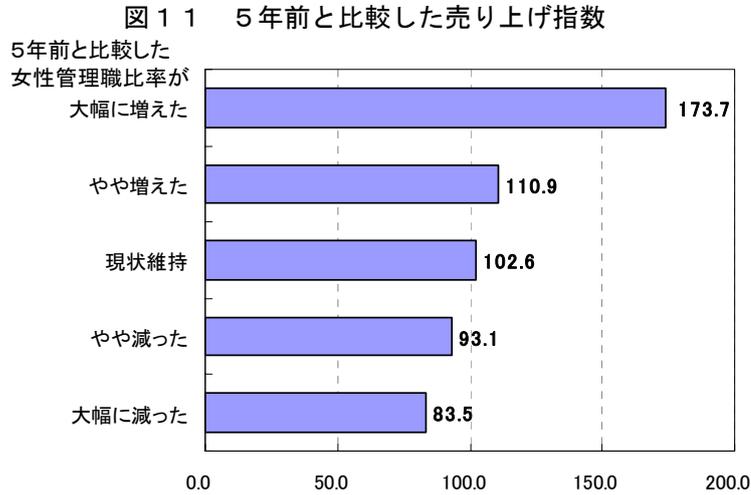


資料出所：厚生労働省「平成15年度女性雇用管理基本調査」

6 女性社員の活躍推進と経營業績の関係

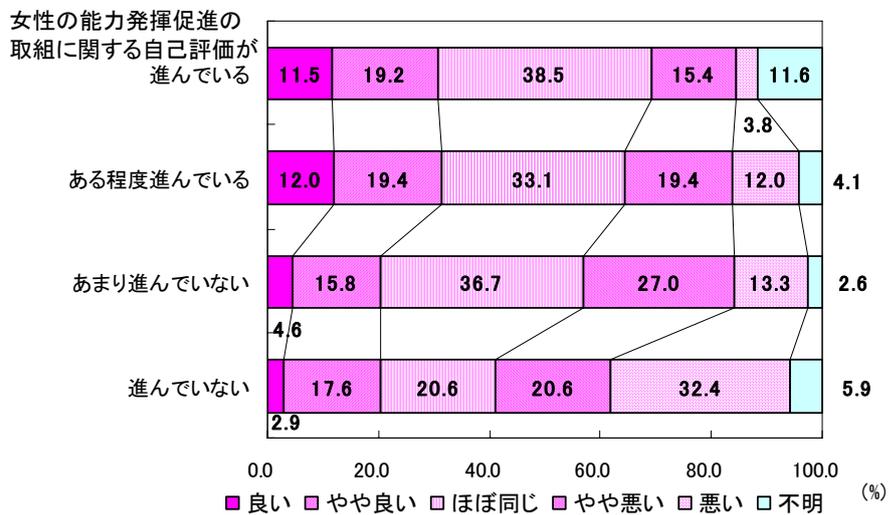
① 5年前と比較した売り上げ指数

(5年前の売り上げを100とした場合の現在の売上高)



② 競争相手の企業と比較した自社の業績に関する評価

図1-2 競争相手の企業と比較した自社の業績に関する評価



資料出所：(財)21世紀職業財団「企業の女性活用と経營業績との関係に関する調査」
(平成15年)

(参考)

国連開発計画の「ジェンダー・エンパワメント測定」

(1)HDI(人間開発指数)

順位	国名	HDI値
1	ノルウェー	0.963
2	アイスランド	0.956
3	オーストラリア	0.955
4	ルクセンブルグ	0.949
5	カナダ	0.949
6	スウェーデン	0.949
7	スイス	0.947
8	アイルランド	0.946
9	ベルギー	0.945
10	アメリカ	0.944
11	日本	0.943
12	オランダ	0.943
13	フィンランド	0.941
14	デンマーク	0.941
15	英国	0.939
16	フランス	0.938
17	オーストリア	0.936
18	イタリア	0.934
19	ニュージーランド	0.933
20	ドイツ	0.930
21	スペイン	0.928
22	香港(中国)	0.916
23	イスラエル	0.915
24	ギリシャ	0.912
25	シンガポール	0.907
26	スロベニア	0.904
27	ポルトガル	0.904
28	韓国	0.901
29	キプロス	0.891
30	バルバドス	0.878
31	チェコ共和国	0.874
32	マルタ	0.867
33	ブルネイ	0.866
34	アルゼンチン	0.863
35	ハンガリー	0.862
36	ポーランド	0.858
37	チリ	0.854
38	エストニア	0.853
39	リトアニア	0.852
40	カタール	0.849
41	アラブ首長国連邦	0.849
42	スロバキア	0.849
43	バーレーン	0.846
44	クウェート	0.844
45	クロアチア	0.841
46	ウルグアイ	0.840
47	コスタリカ	0.838
48	ラトビア	0.836
49	セントクリストファー・ネイビス連邦	0.834
50	バハマ	0.832
51	セイシェル	0.821
52	キューバ	0.817
53	メキシコ	0.814
54	トンガ	0.810
55	ブルガリア	0.808
56	パナマ	0.804
57	トリニダード・トバゴ	0.801
58	リビア	0.799
59	マケドニア	0.797
60	アンディグア・バーブーダ	0.797

(2)GEM(ジェンダー・エンパワメント測定)

順位	国名	GEM値	HDI順位
1	ノルウェー	0.928	1
2	デンマーク	0.860	14
3	スウェーデン	0.852	6
4	アイスランド	0.834	2
5	フィンランド	0.833	13
6	ベルギー	0.828	9
7	オーストラリア	0.826	3
8	オランダ	0.814	12
9	ドイツ	0.813	20
10	カナダ	0.807	5
11	スイス	0.795	7
12	アメリカ	0.793	10
13	オーストリア	0.779	17
14	ニュージーランド	0.769	19
15	スペイン	0.745	21
16	アイルランド	0.724	8
17	バハマ	0.719	50
18	英国	0.716	15
19	コスタリカ	0.668	47
20	アルゼンチン	0.665	34
21	ポルトガル	0.656	27
22	シンガポール	0.654	25
23	トリニダード・トバゴ	0.650	57
24	イスラエル	0.622	23
25	バルバドス	0.615	30
26	リトアニア	0.614	39
27	ポルトガル	0.612	36
28	ラトビア	0.606	48
29	ブルガリア	0.604	55
30	スロベニア	0.603	26
31	ナンビア	0.603	125
32	クロアチア	0.599	45
33	スロバキア	0.597	42
34	チェコ共和国	0.595	31
35	エストニア	0.595	38
36	ギリシャ	0.594	24
37	イタリア	0.589	18
38	メキシコ	0.583	53
39	キプロス	0.571	29
40	パナマ	0.563	56
41	マケドニア	0.555	59
42	タンザニア	0.538	164
43	日本	0.534	11
44	ハンガリー	0.528	35
45	ドミニカ共和国	0.527	95
46	フィリピン	0.526	84
47	ボリビア	0.525	113
48	ペルー	0.511	79
49	ボツワナ	0.505	131
50	ウルグアイ	0.504	46
51	マレーシア	0.502	61
52	コロンビア	0.500	69
53	モルドバ共和国	0.494	115
54	スワジランド	0.492	147
55	エクアドル	0.490	82
56	ルーマニア	0.488	64
57	ベリーズ	0.486	91
58	マルタ	0.486	32
59	韓国	0.479	28
60	ロシア	0.477	62

資料出所: UNDP(国連開発計画)「人間開発報告書」(2005年)

注：（１）HDIとは、基本的な人間の能力がどこまで伸びたかを測るもの。順位は178カ国中の順位である。

（２）GEMとは、女性が積極的に経済界や政治生活に参加し、意志決定に参加できるかどうかを測るもの。女性の所得、専門職・技術職に占める女性割合、上級行政職・管理職に占める女性割合、国会議員に占める女性割合を用いて算出。順位は80カ国中の順位である。

世界経済フォーラムの「ジェンダーギャップ指数」

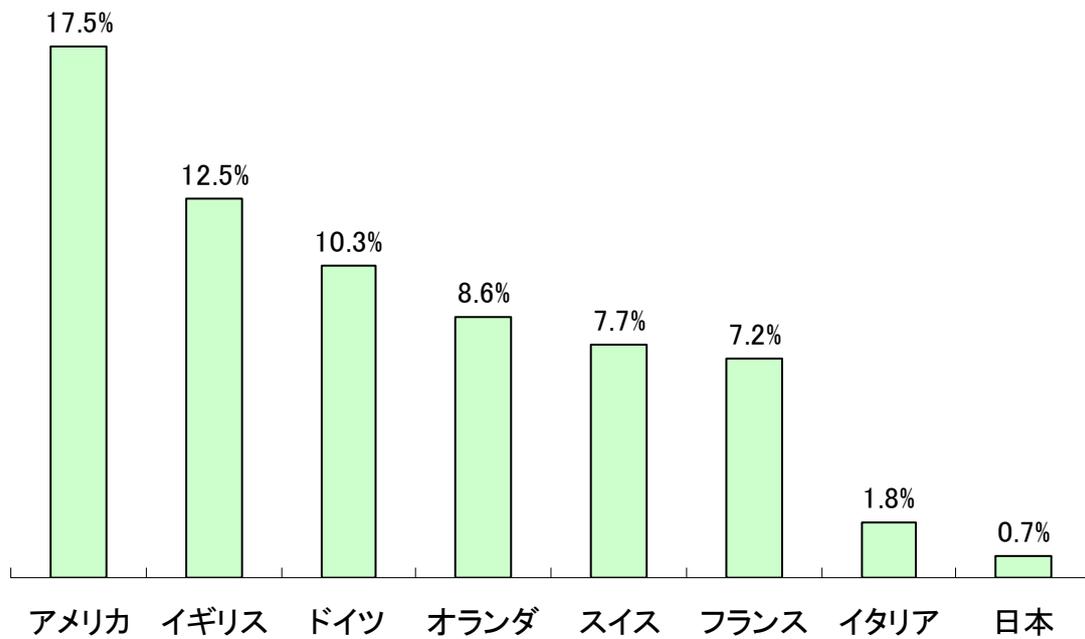
総合	国名	値	経済参加	雇用機会	政治的権限	教育機会	健康
1	スウェーデン	5.53	5	12	8	1	1
2	ノルウェー	5.39	13	2	3	6	9
3	アイスランド	5.32	17	7	2	7	6
4	デンマーク	5.27	6	1	20	5	2
5	フィンランド	5.19	12	17	4	10	4
6	ニュージーランド	4.89	16	47	1	11	26
7	カナダ	4.87	7	27	11	12	14
8	英国	4.75	21	41	5	4	28
9	ドイツ	4.61	20	28	6	34	10
10	オーストラリア	4.61	15	25	22	17	18
11	ラトビア	4.60	4	6	10	24	48
12	リトアニア	4.58	10	11	13	19	44
13	フランス	4.49	31	9	14	31	17
14	オランダ	4.48	32	16	7	42	8
15	エストニア	4.47	8	5	30	18	46
16	アイルランド	4.40	37	51	12	9	12
17	アメリカ	4.40	19	46	19	8	42
18	コスタリカ	4.36	49	30	9	14	30
19	ポーランド	4.36	25	19	18	20	38
20	ベルギー	4.30	35	37	25	15	16
21	スロバキア	4.28	14	33	29	23	35
22	スロベニア	4.25	26	15	39	22	19
23	ポルトガル	4.21	27	18	31	36	20
24	ハンガリー	4.19	30	3	28	39	40
25	チェコ共和国	4.19	24	4	43	25	23
26	ルクセンブルク	4.15	48	8	33	21	25
27	スペイン	4.13	45	34	27	35	5
28	オーストリア	4.13	42	22	21	38	13
29	ブルガリア	4.06	11	14	23	50	55
30	コロンビア	4.06	41	38	15	13	52
31	ロシア	4.03	3	10	47	29	57
32	ウルグアイ	4.01	36	26	36	2	56
33	中国	4.01	9	23	40	46	36
34	スイス	3.97	43	42	17	40	7
35	アルゼンチン	3.97	55	29	26	3	54
36	南アフリカ	3.95	39	56	16	30	21
37	イスラエル	3.94	28	40	32	28	39
38	日本	3.75	33	52	54	26	3
39	バングラディシュ	3.74	18	53	42	37	37
40	マレーシア	3.70	40	36	51	32	15
41	ルーマニア	3.70	23	31	35	51	47
42	ジンバブエ	3.66	2	57	34	52	41
43	マルタ	3.65	56	43	45	16	24
44	タイ	3.61	1	39	49	54	32
45	イタリア	3.50	44	49	48	41	11
46	インドネシア	3.50	57	24	46	53	29
47	ペルー	3.47	48	44	38	47	31
48	チリ	3.46	43	20	44	40	45
49	ベネズエラ	3.42	58	13	52	33	58
50	ギリシャ	3.41	55	48	50	45	22
51	ブラジル	3.29	46	21	57	27	53
52	メキシコ	3.28	47	45	41	44	51
53	インドネシア	3.27	54	35	24	57	34
54	韓国	3.18	34	55	56	48	27
55	ヨルダン	2.96	58	32	58	43	43
56	パキスタン	2.90	53	54	37	58	33
57	トルコ	2.67	22	58	53	55	50
58	エジプト	2.38	57	50	55	56	49

資料出所：世界経済フォーラム報告書「Women's Empowerment:Measuring the Global Gender Gap」

注：(1)世界経済フォーラムとは、各国の大手企業などで組織する民間団体(本部:ジュネーブ)。「ダボス会議」はこの年次総会の通称である。

(2)GGI(ジェンダーギャップ指数)は、男女間の格差の大きさを測るもので、女性に関する①経済への参加、②雇用の機会、③政治的な権限、④教育の機会、⑤健康の5つの分野を指数化したものである。

Fortune Global 200社における女性取締役比率の国際比較



資料出所 : CWDI 2004 Report

「Women Board Directors of the Fortune Global 200 Companies」

注 : CWDIとは、Corporate Women Directors Internationalの略でアメリカの民間団体である。

Ⅱ ポジティブ・アクションを推進するために実施している主な施策

○経営者団体との連携によるポジティブ・アクションの普及促進

企業が自主的にポジティブ・アクションに取り組むことを促す仕組みとして行政と経営者団体が連携し「女性の活躍推進協議会」を開催している。

○「企業の自主的取組のガイドライン」及び現状の分析と問題点の発見のためのワークシートの策定、普及

○業種別使用者会議、ポジティブ・アクション普及促進セミナーの開催（(財) 21世紀職業財団に委託）

企業の雇用管理担当者等からなる業種別の会議を開催し、参加企業のポジティブ・アクションに関する具体的取組を進めるとともに、業種別使用者会議の参加企業以外の企業に対してもセミナーを実施している。

(※平成16年度ポジティブ・アクション普及促進セミナーは101回開催。)

○均等推進企業表彰の実施

ポジティブ・アクションを推進する企業に対し、厚生労働大臣賞表彰及び都道府県労働局長賞表彰を実施している。

(※平成11年度実施以降、296社（厚生労働大臣賞表彰33社、都道府県労働局長賞表彰263社）が表彰。)

○ベンチマーク事業の実施（(財) 21世紀職業財団に委託）

企業が自主的にポジティブ・アクションに取り組むために必要な数値目標を立てやすくするとともに、ポジティブ・アクションについての自社の推進状況を測ることができる物差しとなる値（ベンチマーク）を構築するため、「女性の活躍推進状況診断表」を配布し、参加した企業に対し、同業種・同規模の企業と比較して自社の取組の状況を客観的に把握できる診断結果を返送する事業を実施している。

(※参加企業に対して配付される診断結果例（別添）)